

2018年3月5日
株式会社 リクルートマネジメントソリューションズ

【新年度間近！研修担当の人事必見】 研修企画・設計の基本を3時間で学ぶセミナー（研修）を新たに開講 研修効果を高めるために、人事担当者が企画設計段階でやるべきこととは

企業の人材育成を支援する株式会社リクルートマネジメントソリューションズ（本社：東京都品川区代表取締役社長：奥本英宏）は、法人向け公開型研修サービス「リクルートマネジメントスクール」の新コース「研修企画・設計入門 ～研修効果を高める研修デザイン～」を、2018年7月10日（火）から開講いたします。

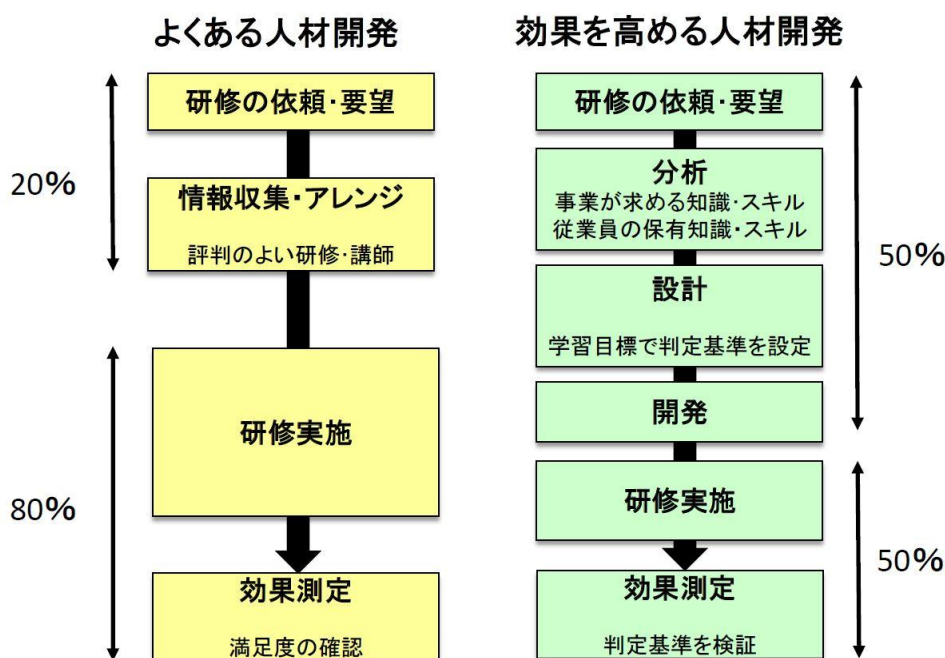
時代が厳しさを増すにつれて、人材育成の手段である「研修」に対する「効果」「成果」が従来よりも厳しく求められるようになってきています。今までは、受講者満足度が高ければそのまま次年度も実施、といった形で継続してきた研修も、より厳しい目で見られるようになり、「満足度」から「効果」へと評価軸が移りつつあります。

とはいえ、研修実施後に研修効果の測定方法を探しても手遅れです。重要なことは、研修の企画・設計段階で事業が社員に求めていることを満たし、実務に役立つ学習構造をつくり込むことです。そのためには、最低限必要なことが3つあります。

研修企画・設計段階における、3つの必須ポイント

1. 事業が実務に求めている知識やスキルを明らかにする
2. 現在の従業員の知識やスキルレベルとのギャップを明確にする
3. 学習モジュールごとに研修効果が目でみてわかる判定基準を設定する

リクルートマネジメントスクールでは、研修の効果を高める研修設計（インストラクショナル・デザイン）や人事・人材開発部門へのコンサルティングを専門とする、株式会社ヒューマンパフォーマンスと提携した新研修をスタートすることにいたしました。人事担当者が研修企画・設計に関する専門性を身につけるための第一歩として、本研修を活用いただけることを期待しています。



©2018 株式会社ヒューマンパフォーマンス

特長

●効果の高い研修を企画設計するための基本を学べる

「企画設計段階」で必要な3つのポイントとやるべきことを、ワーク形式で実体験しながら学んでいきます。

●3時間でコンパクトに学べる

忙しい仕事の合間に学べるよう、3時間で基本的な内容を理解し、明日からすぐ実践できるよう、ポイントを絞ってお伝えします。

講師プロフィール

鹿野 尚登 (しかの ひさと)

株式会社ヒューマンパフォーマンス 代表取締役

1980年筑波大学人間学類卒業後、リクルートに入社。人材開発（HRD）事業元エグゼクティブ・マネジャー。2000年から現職（09年に法人化）。人材開発関連のビジネスに延べ30年以上携わっている。現在は、各企業の人事・人材開発部門や事業ラインの人材開発部門でのパフォーマンス・コンサルティング実践の支援、ターゲットの従業員のパフォーマンス現状分析を踏まえた研修プログラムの設計・開発、人材開発スタッフ・社内研修講師の研修設計・開発スキル向上の支援などを行っている。

ご提供形態

公開型研修

*サービスの詳細はこちらをご覧ください

<https://www.recruit-ms.co.jp/open-course/dtl/S00161>

会社概要

社名	株式会社リクルートマネジメントソリューションズ
設立	1989年5月2日
本社所在地	〒141-0032 東京都品川区大崎1-11-1 ゲートシティ大崎 ウェストタワー7F ※登記上本社 東京都中央区銀座8-4-17
代表取締役社長	奥本英宏
従業員	416名（2017年4月1日時点）
資本金	1億円
主な事業内容	企業における経営・人事課題の解決および、事業・戦略の推進支援
URL	https://www.recruit-ms.co.jp/